

平成 29 年度 第 1 回 兵庫区地域包括支援センター運営協議会 議事録

1 日 時 平成 29 年 7 月 31 日（月）午後 2 時 00 分～午後 3 時 50 分

2 場 所 兵庫区役所別館 4 階講堂

3 運営協議会議事

1) 開 会

保健福祉部長挨拶

委員紹介

2) 議題

(1) 平成 28 年度あんしんすこやかセンターの運営状況報告

① センター別実績報告（全市・兵庫区）【資料 1-1】

② 平成 28 年度特定高齢者事業報告【資料 1-2】

③ 兵庫区地域ケアネットワークについて【資料 1-3】

④ 兵庫区における高齢者・認知症対策【資料 1-4】

⑤ 兵庫区の養護者による虐待への対応状況について【資料 1-5】

(2) 平成 29 年度あんしんすこやかセンター事業計画書について【資料 2】

(3) 介護予防ケアマネジメント対象者が要介護状態となった場合の取り扱いについて
— 指定居宅介護支援事業所の選定における確認書の受理状況— 【資料 3】

(4) あんしんすこやかセンター自己評価について（事業説明）

① 自己評価作成の目的・内容説明【資料 4-1】

《以下、非公開》

② あんしんすこやかセンター自己評価について（センター別）【資料 4-2】

(5) 特定事業所へのサービス集中率について【資料 5】

(6) 地域包括ケア充実のための事業目標について【資料 6】

（平成 28 年度評価、平成 29 年度事業目標）

(7) 平成 28 年度収支決算書・平成 29 年度収支予算書について【資料 7】

3) 閉 会

【質疑応答・意見】

議題（1）④「兵庫区における高齢者・認知症対策」に対して

- ・ 認知症対策の兵庫区ハートンあんしん登録制度については、登録を積極的に勧奨するようにしている。1年間で、どれくらい登録が増えているのか。

〔回答〕平成 26 年度末より登録を開始しており、1年間に約 500 名ずつ増えている。

- ・ 平成 29 年 7 月に、行方不明者の情報発信が 3 件あったとの報告だが、それなりの実績・

効果が現れているのか。

〔回答〕平成 27 年度は 3 件、平成 28 年度は 7 件の情報発信を行なった。今年度は、すでに 4 件の情報発信を行なった。登録者の増加に伴って、件数も増加しているように感じている。

議題（１）⑤「兵庫区の養護者による虐待への対応状況について」に対して

- ・ 【資料 1－5】の「1. 相談・通報受理実件数」について、兵庫区の受理件数が 65 件であるのに対して、「3. 事実確認の結果」の兵庫区の合計が 63 件であることの説明をお願いします。

〔回答〕同じ対象者について、複数の関係者より通報・相談のあったケースが 2 件含まれており、実件数は 63 件ですが、相談受理は延 65 件となっている。

全体を通して

- ・ 平成 29 年 4 月より総合支援事業が開始しているが、総合支援事業開始に伴う業務の増減は、どのような状況でしょうか。

〔回答〕兵庫区では、総合支援事業の利用に至った方はまだ少なく、デイサービスや訪問介護以外のサービス利用を考えると、介護認定を受ける方がほとんどである。現在、あんしんすこやかセンターでは、事業所に対して勉強会等を開催し、ケアプランの適正化に力を入れていると聞いている。

- ・ 訪問介護は、総合事業での利用となると、ボランティアとほぼ同額の金額で採算が取れず、運営が非常に厳しいと聞きます。今後の課題になると考えています。
- ・ 報告を聞きながら、デイサービスや老人保健施設は、どのようなことに取り組めるか考えており、地域での介護予防やリハビリで役に立てたらと感じました。
- ・ 要介護認定で非該当になった場合でも、何らかの支援が必要な人もいるように感じる。そのような人に向けて、あんしんすこやかセンターの広報を充実してほしい。

〔回答〕対象者によっては、要介護認定の申請と併せて、総合支援事業における基本チェックリストを行っているケースもあると聞いている。そうすることで、要介護認定が非該当になった場合でも、総合事業への移行をスムーズにつなぐことができる。改めて、ここでの意見を伝え、必要な人へ情報が伝わるように、あんしんすこやかセンターへも周知したい。